

ABarea 両国観光まちづくりランドデザイン 第4回AB合同エリア懇談会ダイジェスト

第4回エリア懇談会を開催しました。

第4回エリア懇談会では、まち歩きを元に、グループに分かれてそれぞれの地域資源や課題、取組などについて、意見交換を行いました。

開催概要

- 日時：平成27年6月27日（土）9時30分から12時
場所：両国駅前会館 洋室
出席者：両国三～四丁目町会、隅田川・江戸文化観光振興会、
国技館通り商店会、東京水辺ライン 計8名
事務局：墨田区都市計画課、観光課 計6名

江戸文化・相撲・水辺のまちの顔づくり テーマに関する意見

相撲のまちの活用アイデア

- ・両国は相撲の街。最近では相撲を見る女性が多い。若い人にもっと見てもらいたい。
- ・国技館と連携を図り、バックヤードツアーも月に一度程度できるとよい。
- ・相撲をテーマにしたイベントがあってもよい。
- ・相撲で両国まで引き寄せ、周辺の地域資源を見せるとよいと思う。
- ・相撲を体験できる相撲大学をつくりたい。
- ・夏休みの相撲体操もかなり盛況だ。

両国公園周辺のにぎわいづくり

- ・吉良邸周辺の舗装を見直したい。
- ・バス停を降りてから、吉良邸周辺に行くまでにベンチが欲しい。
- ・勝海舟、芥川龍之介など両国にゆかりがある人物の胸像など、歴史に触れられるようになるとよい。

国技館通り・馬車通り・京葉道路の賑わい軸の演出

- ・昔、馬車通りの街灯にフラッグをつけて、ワゴンを出して大変賑わった。
- ・国技館通りと馬車通りで共通したフラッグがあるとよい。
- ・場所中は、街が全体に盛り上がっている。国技館ののぼりを京葉道路までつなげたい。
- ・国技館通りのイルミネーションをつなげたい。想いはあるが、協賛金だけではできない。担い手づくりも必要だ。
- ・京葉道路を両国にふさわしい街並みにできないか。

両国駅周辺のまちの顔づくり

- ・ 駅周辺のイメージをガラッと変えるものができるスタートがきれいなのではないか。
- ・ 駅周辺にホテルやゲストハウスができてきた。
- ・ 気軽に立ち寄れるランドマークがあるとよい。
- ・ 線路沿いの壁画を江戸の大名行列などの絵にしてはどうか。
- ・ 旧安田庭園は水とお庭が見えて雰囲気がい。北斎の絵にも描かれている駒止神社を綺麗にしてほしい。東屋で抹茶教室ができるとよい。
- ・ 隅田川テラスの両岸の趣きが違うのが残念。両岸で合わせられるとよい。

その他の周辺の地域資源や活用アイデア

- ・ 空襲で焼け残った民家や近代建築はカフェにぴったりだ。
- ・ 夏は若い人に浴衣を着てもらいたい。「浴衣を着たら割引」もよい。
- ・ 江島杉山神社の参道は元々並木道で風情があった。
- ・ 街の中を回るルート以外に安田庭園ルートもよい。休日、街の中のお店が閉まってもフォローできる。

地元の今後の取り組み方について

- ・ 「両国」のネームバリューを生かして発信したい。
- ・ まち全体での取り組みが必要だ。
- ・ まずは地元を知るために、街に住んでいる方を対象にガイドをする必要がある。地元の人知らない資源が沢山ある。
- ・ 参加型の観光にしていくための土壌づくりが必要だ。
- ・ たくさんのアイデアを実現するために、若い担い手が必要だ。
- ・ 若い人を育てていかないといけない。意見を言える場が必要だ。
- ・ 地域の事業者などと連携する際に区が支えてくれるとよい。
- ・ まずは行政が中心となってシンボルをつくる。そうすると人が集まり、周辺に自然にお店が出来る始めるのではないか。